

目 標

我々、いわき経済同友会会員は、企業経営者の異業種交流活動を通して、三つの目的を達成し、仲間の連帯を深め、地域経済の発展と活性化をはかり、夢と希望に満ちあふれた地域社会づくりをめざします。

SEA IWAKI

10月号／2011年10月1日発行

3つの目的

- 1つ よい会社をつくろう
- 2つ よい経営者になろう
- 3つ よい経営環境をつくろう

平成23年10月3日(月)
会場／いわき建設会館

9月通常例会

19:00～

テーマ 福島の災害復興と経済について

元 日本銀行福島支店長 現 東日本大震災対策本部 福島現地対策本部審議官 鉢村 健 氏

平成23年 9月通常例会



【寺主代表幹事挨拶】

おばんでございます

鉢村先生には前日本銀行福島支店支店長の時にご講演を戴き勉強をさせて戴きましたが、今回は内閣官房審議官という重責を担ってお出で下さいました。お忙しい中、ありがとうございます。

私達は、大震災・原発事故後、復旧復興のための地域再生には、経済特区導入の重要性について県・国へ働きかけをしてまいりました。本日、鉢村先生より復興のための地域再生のポイントについてお知恵とご指導を賜ればと思います。

【鉢村福島現地対策本部審議官の講演要旨】

私は3年前まで日本銀行福島支店支店長をしておりまして、多分4年位前だったと思いますがいわき経済同友会さんにもおじゃま致しました。ですから皆さんの中にも知っている方が何人かいますので

懐かしく、この地に戻って来る事ができて嬉しいです。

福島支店長の後、3年前の4月からベトナムの中央銀行に赴任いたしました。ご承知のとおりベトナムは発展途上の国ですから近代化のもと、そのお手伝いをしてくれとのことで行っておりました。

今のベトナムは、日本の昭和30年代頃の感じで、平均年齢27才、70才以上の人には大変めずらしくお年寄りを大切にする心のやさしい国民性で、昔の日本に似ているなあと思いました。

さて、3月11日私は普通に仕事をしておりました。CNNや外電から流れる情報の凄いこと、驚きました。ただ1つ違っていたことはNHKの報道と外電からの情報とでは、かなりの温度差を感じました。特に原発についての報道です。この目で福島の状況を見たい。旧知の皆さんはどうしただろうか。やっとのおもいで、(次ページへ)



現福島現地本対策災本対部策審議部官
(元日本銀行福島支店長) 鉢村健氏

10日の休暇を取り戻ってまいりました。いわきには4月6日頃には入りました。いわきには物資が入らない等と報道されていましたので、その現状をこの目で見てみたい、小名浜とベトナムの港湾利活用のため視察こられた渡辺市長始め市県関係者の皆さん様子も気になっておりましたのでお見舞いに伺いました。10日後、ベトナムに戻り何か復興関係の仕事をしたいと憶っていましたら、たまたま声を掛けて下さる方があり現在の仕事に就くなりことになりました。

さて、本題に入ります。

○経済について

震災から半年が過ぎ、福島の経済の実態は、正確に中央部に伝わっていないと心配しています。

復興すべき3県(岩手、宮城、福島)は、復興特需があつて潤っているのではないか。つまり、今の被災地には、人、物、金が入って活気があるのではないか。これは大きな間違いです。但し、宿泊、ビジネスホテルについては前年をかなり上回っています。被災された方々や工事関係者が入っているので宿泊施設の予約がとりにくいくとも景気が良いと思われている材料です。もう1つは、毎月1回日銀福島支店発表の金融経済概況が発表されますが、預金が異常に膨らんでいる(前年比10%増、通常は横ばい)が貸出は0.3%増。これは被災者が受け取った保険金や賠償金ですね。ですから、これは特需でもなんでもありません。また有効求人倍率の高さ。しかし、これも災害復旧のための短期の雇用が多く、雇用保険は過去に例を見ない程支払われています。生産活動は少しづつ持ち直してきていますが、大企業はともかくその下の中企業のダメージが大きく伝わっていないし、経済の中身もよくみなければなりません。

○風評被害

いわきは幸い放射線量が低いが、原発が近い為に

風評被害によるダメージが非常に大きく受けています。

東北6県で風評の影響を最も受けるであろう業種は第1に旅館業、第2食品、第3小売、第4不動産といわれています。

特に福島県は7月末現在で女性、子供を中心5万人が流出しました。公的な教育機関や医療関係があるので、先程の業種別には出て来ていませんが民間の小児科、産婦人科、民間の私立学校は深刻な影響を受けています。

最も影響を受けている旅館業を見てみましょう。下記の表を見て下さい。東北6県の旅館ホテル業の震災後の利用状況を前年を100としての数字です。

	4月	5月	6月	平均
青森県	20	38	69	62
岩手県	26	42	115	61
秋田県	24	40	55	40
山形県	36	45	59	47
宮城県	99	140	122	120
福島県	19	34	43	32

6月の岩手県の115は平泉の世界文化遺産指定を受けての数字ですね。震災の影響を比較的受けていない青森県、秋田県、山形県の数字の落ち込みは、東北6県の中の移動、つまりお客様であった人が被災している為の数字です。

これらの数字を見ますと宮城県の回復力と福島県のいかに風評被害を受けているかがご理解いただけると思います。これに加えて農業、水産業、水産加工業等を考えますと原発の影響は図り知れません。

福島の再生には、福島を助けようと考えている福島県人、福島に愛着や縁りがある人、福島が好きな人、被災地を応援したい人達の心を掴んで共に手を携えて復興することが大切であります。

○いわきについて

東北の中で一番工業生産品の出荷額が大きく東北6県の内の35%を占めています。因にいわき、郡山、仙台、福島の順であります。港があり、比較的原発に近いが放射線量が低いことのPRをいたしましょう。これらの特性を活かしてベースとなる小名浜港をコンビナート級の港湾に発展させエネルギー基地や物流の拠点とすれば、大きな船舶も入港できるようになりますし観光の拠点にもなっていくのではないだろうかと考えます。

いわき市だけの一人勝ちではなく、県内で連携をし福島県民が立上がり一致団結し復興していくことが重要であります。

9月グループ会報告

経営秘訣研究グループ会

■日 時 9月26日(月曜日)18:30~

■場 所 パレスいわや

●内 容 9月度グループ会は今年初めのグループ活動ということで、第2グループとの共催で「初顔合わせ会」を行いました。まず第4グループの会川文雄さんにお越しいただき、鈴木清友さんと「異業種交流の事例について」という題目でご講義いただきました。

以前お二人をはじめとした経済同友会の委員会内で「生ゴミ処理施設トマピー」を製造なされたとのことで、その経緯から異業種の結びつき方の事例をお話しいただきました。

最終的には市の給食センターへの納品まで到ったところで、そのバイタリティには頭が下がる思いです。また同友会内での結びつきをいかに太くするか考えさせられました。

続いて懇親会へと移り、当グループ担当副代表幹事の安島さんから震災前後のマルトさんの対応等をお話しいただき、どんな非常時であれ、企業が機能するような仕組みを普段から作っておくことが大切だと痛感いたしました。乾杯の音頭を常任幹事の大和田さんに取っていました。和やかな会話と共に食事とお酒を頂きました。締めのご挨拶を常任幹事の柳田さんにいただき、皆様に多くの活力を貰った1日となりました。



経営品質向上グループ会

■日 時 9月26日(月曜日)18:30~

■場 所 パレスいわや

●内 容 9月度の経営品質向上(第2)グループ会は、第1グループ会との共催の初顔合わせ会を行いました。

先ず、株マルト 安島社長より、震災時の危機管理対応のお話をして頂きました。

引き続き、異業種交流の事例として、会川鉄工(株) 会川社長および株鈴木電機吾一商会鈴木社長より、大量の生ごみを50分の1に減量する生ごみ処理装置「トマピー」の開発から納入迄の経緯をご紹介して頂きました。

平成3年、いわき経済同友会に新商品研究会を設置し、

両氏が中心となって設立した「いわきハイテック協同組合」が、平成5年に融合化開発促進事業組合に認定され、福島県より研究助成金1,943.8万円を得て、製品開発が加速したとのことでした。

平成6年、いわき市「徳風園」にて生ごみ処理機「トマピー」の実施試験を経て、平成8年、いわき市と生ごみ処理機「トマピー」を契約し、四倉学校給食センターへ「トマピー500」を納入したことでした。

本会の異業種交流で新たな分野へ熱意をもって取り組んだ事例を拝聴し、震災後のいわきを復興する上でヒントと活力を頂きました。

その後、他グループメンバーも含め情報交換・相談をしながら、親睦をはかりました。



スポーツ交流グループ会

■日 時 9月16日(金曜日) 18:30~

■場 所 平競輪場

●内 容 会員相互の交流促進と健康増進を目的として、スポーツ交流グループ会は、いわき平競輪場の視察研修を行いました。

施設内のサイクルハウスにて、担当者様より競輪場の概要説明の後、いわき市商工観光部公営競技事務所所長小泉様の挨拶を頂きました。

皆さんもご承知の通り、東日本大震災では各方面からの支援物資の中継地と大きな役割を果たしたことや、市の財政面に大きく寄与している事、補助金を頂かず自前にて施設の建設など、他県の施設は、観客動員不足から赤字経営が続くなかったが、いわき平競輪場は経営面では、国内ベスト8の成績であると説明を頂きました。

その後場内施設を見学させて頂き、その美しさ・大きさに感動。節電対策で照明の一部を消しているそうですが、とても明るく感じました。

その後特別招待席にて、プロ選手の迫力ある競輪競技を堪能致しました。

資質向上グループ会

■日 時 9月10日(土曜日) 9:00~

■場 所 日立・大子方面方面

●内 容 第1回グループ会のテーマ：先人の智慧を五感で感じ、交流を深め資質の向上を図る。

それぞれの都合があり、5人で予定のコースを塙本・吉田さんの車にてスタート。

1 御岩神社

「常陸國風土記」(721年)に「淨らかな山かびれの高峰(御岩山の古称)に天つ神鎮まる」と詠われた古代からの聖地…。中世には山岳信仰と共に神仏混淆の靈場に、江戸時代には水戸藩初代の徳川頼房公が出羽三山を勧請し歴代藩主の祈願所として隆盛を極めた。駐車場の鳥居から境内奥まで400~500mほど。神木御岩山三本杉(県指定天然記念物)が圧倒するがごとく聳え立ち、静まり返った苔むす参道に小川のせせらぎと文化財の数々。いにしえ人の、信仰心と声無き声を静かに感じる事の出来る聖域の一つでした。途中龍神橋に立ち寄り、路の両脇に広がる農村の原風景とそこに脈々と伝わる歴史を(金沙郷の伝承文化や繰り広げられた戦乱の数々)思いつつ、一路袋田の滝へ向かう。

2 袋田の滝(日本3大瀑布の一つ)

3年前に新設された、頂上を見渡せる展望台から絶景を楽しむ。

3 「奥久慈大子 ゆばの里」で昼食。釜揚げ豆腐のなめらかな味わいに、…うまいの声しきりゆばとこんにゃくの刺身・豆腐を素材にした料理・香物・天ぷら茶碗蒸し等、絶妙な味わいに箸を休める暇も無く、ご馳走様でした。お土産を買って女房孝行…。

4 雲巖寺

栃木県境を越えて15分。朱色と金色に包まれた橋を渡り駐車場に着くと深山幽谷の趣の異なる世界に迎えられた。臨済宗妙心寺派に属する禅寺。雲巖寺は西の筑前博多聖福寺・北の越前永平寺・南の紀州由良興国寺と共に、日本4大道場の一つに数えられ、九州大宰府横岳崇福寺と共に、天下の二大甘露門と仰がれるとの事。松尾芭蕉「啄木も庵はやぶらず 夏木立」の奥の細道の句碑もたたずむ。

5 奥久慈茶の里公園・山岡草創作和紙人形館に立ち寄り拝観。公園周辺の波打つ茶畑の景観は借景も兼ねている。茶畑は、原発の放射線被害に物言わず…。

6 旧上岡小学校:NHK連続テレビ小説「おひさま」、小学校先生時代の一コマロケ地。校舎の様子は、かつて通った雰囲気を漂わせ、木の机と椅子に座り話が弾みました。

7 道の駅・奥久慈大子で最後の休憩。3時過ぎ、茨城県北部を震源とする震度4の揺れ…。高萩IC閉鎖。下を走り北茨城ICから予定を30分程オーバー、4時30分に無事解散。

* 残暑厳しい蒸し暑い一日でしたが、参加者並びに運転手の皆様ご苦労様でした。

いわき経済同友会
ご入会のお薦め

いわき市内の企業経営者ならどなたでも入会できます
●会の趣旨に賛同される方は会員の推薦と所定の手続きによりどなたでも参加できます。
お問い合わせは下記へどうぞ。ご入会を心からお待ちしております。

事務局 〒970-8026 いわき市平字童子町4番地-18 いわき建設会館 4F
TEL 0246-23-1200 FAX 0246-23-1211
<http://www.seaiwaki.jp>
E-mail:doyukai@triton.ocn.ne.jp

◆誕生日プレゼント



左から寺主君男代表幹事、大和田宏さん(9月9日生)、
小松ひと美さん(9月7日生) 田村慎太郎さん(9月7日生)
お花はカラソコエ

●新入会員紹介●

いがり けんじ
猪狩 謙二

常磐共同ガス(株) 代表取締役社長業 種／都市ガス業
生年月日／1962年8月20日
会社所在地 〒972-8321
いわき市常磐湯本町日渡74-7
趣味 読書

こ くれ けん いち
小暮 売一

(株)東邦銀行平支店 取締役支店長業 種／銀行業
生年月日／1956年6月20日
会社所在地 〒970-8026
いわき市平字三町目9-3
趣味 映画鑑賞

こ また てつ や
古俣 哲也

(株)アカデミー 代表取締役業 種／教育(職業訓練)業
生年月日／1963年8月20日
会社所在地 〒970-8044
いわき市中央台飯野4-2-4 いわきNTCビル
趣味 ダイビング

発行編集
いわき経済同友会 寺主君男代表幹事
情報委員会 委員長 坂本和久
副委員長/阿部晴康・岩尾英子・清水雅昭・
鈴木清友・田村慎太郎
委員/山崎勇一郎